

校 訓	
誠 実	自 律
奉 仕	

本校の教育目標
1 協調と奉仕の精神をもって誠実に責任を果たす態度を養う。 2 自主的精神に富み、不屈の意志と逞しい実践力をもつ健全な心身を育てる。 3 科学的な知識とすぐれた技能を習得し、勤労を重んじ、進んで創意工夫に努める態度を養う。 4 郷土に対する認識を深め文化遺産を愛護し、豊かな情操と高い道徳心を培う。

生徒の実態, 教師の願い
<生徒の実態> 1 学習について行けないと安易にあきらめがちな生徒も、手厚く丁寧な指導で学習意欲が向上し学力が著しく向上することが多い。 2 進路に対する意識が高く、令和4年度卒業生の進路決定率は100%である。 3 積極的に部活動に取り組んでいる生徒が多い。 <教師の願い> 本校の教育目標を身につけ、誇りを持った社会人になって欲しい。

保護者や地域の願い
1 地域の教育的ニーズに応えていくため、これまで以上に「専門高校」として、一迫商業の特色ある、魅力ある学校づくりを一層推進して欲しい。 2 社会で活躍する上で必要な知識や技能の習得・インターンシップなどを充実させ自らの在り方・生き方を見定めて、勤労観・職業観を育てて欲しい。

「志教育」の目標
1 商業教育を通して地域社会を担うことのできる有為な人材となる。 2 様々な体験を通して、豊かな情操や人間性を身につける。 3 経験の蓄積から、困難を乗り越える粘り強さを身につけ自己を社会に位置づける。

重点指導事項		
人と「かかわる」	よりよい生き方を「もとめる」	社会での役割を「はたす」
1 様々な人とのかかわりを通して、自己理解や他者理解を深化させるとともに思いやりの心を養う。 2 集団や組織の中で、よりよい人間関係を築くコミュニケーション能力や社会性を養う。	1 自分で選択した事業所におけるインターンシップや長期企業実習を通して職業適性を学び、社会における自分の役割について考えさせる。 2 授業や部活動、検定取得などを通して、自らの在り方生き方について主体的に探索させる。	1 集団や組織の中で、日常的にあるいは行事などで自分の果たすべき役割を認識させる。 2 自分の役割を果たすことによって、信頼関係を構築するとともに自己有用感を高める。

各教育活動における取組の観点	
各教科	1 商業において、経済社会の発展に寄与する能力と実践的な態度を育てる。 2 国語や英語、商業の実習を中心として、コミュニケーション能力を向上させる。 3 社会や家庭、芸術を中心として自分の生き方やライフスタイルを考えさせる。 4 保健体育や家庭を中心として、健康安全について理解し、実践する。集団行動での協力、安全、効率化の習慣を身につけさせる。 5 数学や理科を中心として、合理的な考え方を身につけさせる。 6 進路達成に向け、基礎学力を向上させる。
道徳	1 夢や希望の実現を目指し、あきらめずに忍耐強く取り組み生徒を育成する。 2 社会の一員としての自覚を持ち、社会の発展に貢献する生徒を育成する。
総合的な探究	1 自分で企業を選択し、職場体験学習を行い、将来の希望進路達成の指針とする。 2 勤労の尊さや喜び、楽しさや厳しさを学び、社会における自己の役割や責任・自覚を促す。
特別活動	1 心身の調和のとれた発達、個性の伸張を図り、集団や社会の一員としてよりよい生活を築こうとする自主的・実践的な態度を育てる。 2 人間としての在り方・生き方についての自覚を深め、様々な集団で自己を生かす能力を養わせる。
その他	1 各種の検定取得に挑戦し、努力によって資格獲得ができることを実感させ、進路選択の一助とする。 2 生徒会による、あいさつ運動を通してコミュニケーションの習慣を身につける。 3 各学年ごとに、地域の除草作業を行うことで地域社会に貢献し、人間性を育む

各学年の取組内容	
1年	1 1, 2年拡大社会人講話(7月) 2 進路ガイダンス(9月) 3 インターンシップ校内発表会を聞く(12月) 4 デュアルシステム学習発表会を聞く(1月) 5 3年生の進路体験を聞く会(2月)
2年	1 2学年進路行事ガイダンス、職業探求(4月~6月) 2 実習事業所の選択(5月) 3 インターンシップ事前研修(6月~9月) 4 基礎力診断テスト(6月) 5 社会人講話(7月) 6 1, 2年拡大社会人講話(7月) 7 一般常識(挨拶と打合せの仕方: 7月、(身だしなみ・敬語・言葉遣い・マナー: 10月) 8 インターンシップ事業所との打合せ(夏季休業中) 9 インターンシップ体験(9月)、校内発表会(12月) 10 社会人講話、卒業生講話、進路ガイダンス(9月~10月) 11 デュアルシステム学習発表会(1月) 12 3年生の進路体験を聞く会(2月) 13 インターンシップ校内発表会
3年	1 校内進路ガイダンス(5月) 2 第1回校内模擬面接(6月) 3 外部講師による進路ガイダンス(6月) 4 第2回校内模擬面接(7月) 5 社会人講話「接客マナー講習」(7月) 6 進路希望先企業訪問(7月~) 7 三者面談(8月上旬) 8 第3回校内模擬面接(9月) 9 築館ロータリークラブ模擬面接、外部講師模擬面接(9月) 10 長期企業実習(企業実習: 6月~11月、販売実習、起業家研究: 4月~1月) 11 デュアルシステム学習発表会(1月)

家庭との連携
1 進路開拓、学習意欲の動機づけのために進んでいる検定受験に向けた朝補習等への保護者による理解と協力により将来を考えさせる。 2 規律ある学校生活推進における連携により社会人としての基本的行動様式を身につけさせる。 3 学校行事への保護者の協力により、学校・家庭が連携して生徒の豊かな情操を育む。 4 学年PTAや地区PTAを通して情報交換を図り、良好な人間関係を構築することのできる生徒を育む。

地域・企業との協働
1 デュアルシステムによる、インターンシップ及び長期企業実習の推進により、地域の企業や職場を知るとともに、社会における自分の役割を考えさせる。高校生の就業体験により、地域の活性化につなげる。 2 校内模擬面接に外部講師を依頼、更に築館ロータリークラブによる模擬面接・講話により社会人になる心構えや生き方考えさせる。